



広報

つ



さ

F U S S A

平成21年(2009年)

7月1日 No. 786

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5
☎042-551-1511 (市役所代表)
毎月1日・15日発行

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事

2面市政世論調査にご協力を 4面長寿(後期高齢者)医療制度のお知らせ 7面新型インフルエンザへの対応について
10面平成21年ジュニア選手育成地域推進事業 11面市民文化教室 12面環境家計簿・緑のカーテンコンテストを実施

8月8日(土)は七夕まつり期間中のため、市役所は閉庁します。問合せ企画調整課企画調整担当官 551-1528

「ご近所で 手を取りあって 助けあい」 町会・自治会に 加入しましょう

問合せ協働推進課☎551-1590

★「町会・自治会」に加入すると?

ご近所の交流、地域のふれあいが生まれ、暮らしの安全につながります。また、もしもの災害時などにも助け合いや安否確認などに協力し合い、素早い対応ができます。

★「町会・自治会」の活動って?

より住みやすい豊かな地域づくりのために、交流を深めながら、地域の課題解決に向け、日常生活に密着した活動を行なっており、市も支援をしています。

防犯・防災活動地域を巡回する防犯パトロールや防災訓練、災害時に備えた自主防災組織の運営など、安全で安心に暮らせるまちを目指しています。

地域の見守り活動小学生の帰宅時の見守りやあいさつ運動など、地域の子どもたちがニコニコ暮らせるまちを目指しています。

地域の美化活動花いっぱい運動や資源回収、町内清掃など、地域が美しく住みよいまちを目指しています。

親睦・レクリエーション活動郷土のお祭り、盆踊り、餅つき大会など、各町会・自治会独自のイベントや事業を行なって、生き生き暮らせるまちを目指しています。

健康づくりを進める運動運動会、ラジオ体操、市民総合体育大会への参加など、地域で健康に暮らせるまちを目指しています。

他団体との協力活動子ども会や老人クラブ、青少年育成地区委員長会など、地域の各種団体と協力しあいながら、明るいまちを目指しています。

★「町会・自治会」に加入するには?

お住まいの地区の町会・自治会や加入の方法は協働推進課でご案内しています。

※市では、町会・自治会の区域ごとに行政協力員(右上の表参照)を委嘱し、市の行政事務の普及などにご協力をいただいている。

SPコードを掲載しています!

目の不自由な方の情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を、紙面に掲載しています。コードは専用の読み取り装置を使い、記録されている文字情報を音声で聞くことができます。

毎月1日号の奇数面の記事をそれぞれ抜粋してコード化し、触って位置がわかるように半円状の切り込みを入れています。

問合せ秘書広報課広報広聴係☎551-1568

ご利用ください!思いやり傘

福生市町長協議会では、市民の皆さんが市の施設を利用され、突然の雨にあわれた際に、どなたでもご利用いただける思いやり傘を市内公共施設に設置しています。

思いやりの気持ちを届け、町会・自治会への理解を深めるとともに、多くの方の加入をお待ちしています。

設置している施設は右表のとおりです。返却はどちらの施設でも結構です。

問合せ協働推進課☎551-1590

思いやり傘設置場所	武蔵野台児童館
市役所	熊川児童館
輝き市民サポートセンター	田園児童館
中央体育館	中央図書館
福生地域体育館	わかぎり図書館
熊川地域体育館	わかたけ図書館
市民会館・公民館	保健センター
白梅会館	福祉センター
松林会館	福東会館

※ご利用は市役所開庁時間内及び各施設開所時間内に限ります。

繰り返すことの必要性と重要性を今、強く噛みしめています。

行政活動の中で生ずる様々な事柄を、ただ通り過ぎたものとせず、明日への教訓となることがあります。そして様々な事柄を原動力として、前向きに働き続けることの必要性と重要性を今、強く噛みしめています。

ある時、市内の老人との会話の中で、大変重みのあるお言葉を頂戴しました。「働くってことが楽なはずはない。だけど『傍楽』(傍の)人を楽にする」と言って、俺が働けば家族が楽になる。よく肝に命じておけ。お前さんが一生懸命良い仕事をすれば、6万人の人々が楽しくこのまちで暮らしていく。

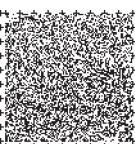
傍樂



全力救援



福生市・福生消防署合同水防訓練にて



携帯電話で市政情報を提供 サービスメニュー→行政→「テレモ自治体情報・マイタウン福生市」